

## 第5回理事会 報告書

日時：2015年1月17日(土) 13:00~17:00

場所：東京鉄構工業協同組合 事務局

出席者：長谷川(青森)・井上(北海道)・渡辺(埼玉)・上原(香川)  
松田(東京)・平賀(岩手)・大聖(富山)・中辻(宮城)・多和田(岐阜)  
伊藤(三重)・内田(大阪)・長谷川(島根)・稲森(鹿児島)

欠席：山城(京都)・大塚(兵庫)

オブザーバー：田中様 [(株)鋼構造出版]・山本様 [(株)産業新聞社]  
阿部様・青木様・萩野様・酒井様 [旭化成建材(株)]

## ○開会

## ○出席者の確認

## ○会長挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

昨日、鐵鋼会館にて全構協賀詞交歓会が開催され、参加させて頂きました。

米森会長の挨拶の中で2つの要点ございました。1つは景況感は良くなって来ていると実感しているのではないかということ。もう1つは今年を教育元年と位置付けるということです。

各関係省庁においてもオリンピックに向け人手不足が懸念されていますし。業界としては職人不高齢化の問題に先を見据えて取り組んでいかなければいけません。

全青会のテーマである、「多面的に、長期的に、根本的に」対策する必要があります。

供給に対して多い需要をこなしていく術は、全青会の強みでもある仕事のシェアが要になります

その中でも全構協の技術委員会、雇用対策委員会への参加が有意義と思います。

来年3月の中間管理職向けの後継経営者研修会に向け取り組んでいかなければなりません、品質管理責任者兼務の猶予措置については全てのグレードにおいて関係します。緊急性がありま

この問題をスキルアップワーキンググループの題材として取り組んでいきます。

3月になりますとこの件に関する動向が判明しますので、現時点では一旦保留といたします。

昨日の経産省の方のお話の中で、私達の業界に關係する事業補助金があります。1つは「ものづくり助成事業」、もう1つは「環境に関する助成事業」です。併せて2000億円程の私達もアンテナを高くして有効に利用出来る様に注視していきたいと思ひます。

今年度はあと残すところ2回の理事会となりました。これまでの事を総括して、来年の取り組みへのまと作業となつていきます。来年のより良い事業の爲にも、本日は活発な意見を出し合つて有意義な理事会に頂きたいと思ひます。

また、九州ブロックにおきましてはとても念入りな全国大会に向けた準備をして頂いております

理事会においても会長会議等、詰めの段階に入つてきておりますので、慎重審議の程、宜しくお願いいたします。

## ○各地助成金事業申請及び審議事項

関東ブロックより提出された助成金申請を協議。承認された。

北陸ブロックより提出された助成金申請を協議。承認された。

東北ブロックより提出された助成金報告を協議。承認された。

中国ブロックより提出された助成金報告を協議。承認された。

総務広報WGよりレンタルサーバー・ドメインの費用について協議。承認された。

各地助成金事業申請がなされていないブロックについては、3月には提出のこと。

## ○各地活動報告

時間の都合により各ブロック理事からの活動報告は割愛された。			
	～各地活動報告詳細はHPに掲載～		
○ 討議事項			
	技術WG伊藤理事より会長会議の内容について発案が説明され、討議された。		
	●受注される鉄骨工事について以下の項目をアンケート調査する。		
	1 追加・変更工事の交渉で工夫している事は・・・		
	2 現在の単価を維持又は挙げていく方法を考えていますか？		
	3 各社利益率の良かった工事・各社利益率の悪かった工事はどのような工事ですか？		
	4 顧客との契約で支払い条件等の改善など、有利な条件を引き出せていますか？		
	5 鉄骨JVの成功・失敗例		
	上記のアンケートを各会長へ事前に依頼して、会長会議において、このアンケート結果を元にグループディスカッションを行う。		
	●今後、検討していく内容は以下の通りとする。		
	・過去の鉄骨単価のグラフから、材料費を引いたものを独自に作成しておき配布するか？		
	・事前アンケートの集計はするか否か？		
	・可能であれば会長会議の結果を全青会でまとめて、後日資料等を配布したい。		
	・今後何年かは、事前アンケート→ディスカッション形式で、テーマを色々と変えて実施していきたい。		
	※補足討議事項：共同受注についても討議された。		
○各WGの討議及び報告			
	各WGにおいて討議を行い、以下の報告を行った。		
	技術WG 以下、渡辺副会長より報告がなされた。		
	・鉄骨110番について園部先生との座談会を設けて進めていく。		
	・3月に開催される構造設計者向けの溶接欠陥サンプルを使用した講習会での資料が提示された。		
	旭化成建材㈱殿より報告がなされた。		
	●旭化成建材㈱阿部様より、フリードーナツ・ファブラックスの変更キャンペーンについて報告		
	・EGアークタブの標準図について図面が配布され説明がなされた。		
	●旭化成建材㈱酒井様より、京都で開催されたEGアークタブ講習会について報告がなされた。		
	・今後のEGアークタブ講習会開催の案内がされた。(全青会とのタイアップ事業とする。)		
	調査・研究WG 以下、稲森理事より報告がなされた。		
	・商社の鉄骨品質保証の問題について、各地の商社との懇談会、地方整備局との意見交換を通じて内容を吟味していく。		
	・海外の案件をもとに加工製品について引き続き情報収集、資料作成を3月一杯を目処とする。		
	経営WG 以下、上原副会長より報告がなされた。		
	・スコアリングシートの活用状況の実態が判明していないため、その実態を調査するために1月その調査アンケートを作成する。3月までに回収集計し、全国大会会長会議時に活用状況報告をつづいてアンケートの内容について報告がなされた。		
	アンケートの結果をもとに、今後の有効活用へ導きたい。		
	・youtubeの動画配信を使用し活用の仕方の案内ができるようにしていきたい。		
	・ブロック定例会の中で東日本、西日本に分けて経営WG主体でスコアリングシートに関する講習会を開催したい。		
	・親会への助成金申請の上、予算があれば各ブロックにおいての開催も可能である。		
	総務・広報WG 以下、井上副会長より報告がなされた。		
	・クラウドサービスについて好評であり、九州ブロックより講習会の要請があった。		
	7月に九州ブロックにて講習会を開催するよていである。		
	・ホームページについて改善方向が少しづつ見えてきた。再度、総会後に詰めていく。		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E M Gについて更なる拡大の為に、そのメリットをクラウドサービスを通して周知していき</li> <li>・ 理事会の全国大会の議案書を作成しているが、各ブロックの事業実施状況を書くブロックの担当で入力していただきたい。</li> <li>・ 鋼構造ジャーナル殿と各社マスコミへ全青会から折衝していき、紙面にてピーアールをしていそのための原稿となる各WGの紹介の作文を各WGへお願いしたい。期限は3月一杯として提示</li> </ul>
	<p>会長総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査・研究WGについて、2つの調査があるが、資料での提示が説得力があるためお願いした本件についてマスコミ関係へ開示して良いのか検討をお願いしたい。</li> <li>・ 全般として次回3月理事会は本年最後の理事会となりますので、よく詰めたものとして頂きた</li> </ul>
	○その他
	<p>上原副会長より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●鉄骨質問箱について、投稿された質問について回答の即時性がない。</li> <li>・ 敷居が高く感じられコメントをして良いのかどうか分からないのではないか。</li> <li>・ F B鉄骨屋のようにタイムリーな多くの回答があると良いと思われ、改善が必要ではないか。</li> <li>・ 園部先生へ即時回答を求める事はできないのか？→費用の問題ではなく先生の実務的な負担上</li> <li>・ S A S S Tのようにリアルタイムに権威ある回答の提供は出来ないか？</li> <li>・ 費用を提示し即時回答の交渉を園部先生としていきたい。</li> </ul>
	<p>内田理事より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全青会理事会より各WGが個別で講習会等出向くよりも、全青会としてまとめて各ブロックへ含めて出向く方が有意義かつ集まりやすいのではないかな？</li> <li>WG相互の調整があれば成り立つのではないかな？</li> </ul>
	○(株)鋼構造出版 田中様、(株)産業新聞社 山本様より御挨拶を頂戴した。
	○閉会
	次回理事会の開催
	日 時：平成27年3月7日(土) 13:00~17:00
	場 所：ホテルモントレ グラスミア大阪 22階 エス
	大阪市浪速区湊町1-2-3